

都市再生整備計画 事後評価シート
山形市中心市街地地区(第2期)

平成27年3月

山形県山形市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山形県		市町村名	山形市		地区名	山形市中心市街地地区(第2期)			面積	127.7ha		
交付期間	平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	1,443.5百万円	国費率	0.45				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路】都市計画道路諏訪町七日町線、都市計画道路山形停車場医学部線										
		提案事業	【地域創造支援事業】レンタサイクルの基地づくり事業、街なか側溝整備事業、夜間・休日診療所施設整備事業 【事業活用調査】事業効果分析										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【道路】市道第一小学校東通線 【公園】ひばり公園整備事業 【地域生活基盤施設】山形駅南駐輪場整備事業	削除/追加の理由		計画期間内での完了が見込めなかったため、平成25年に計画変更して削除							
		提案事業	【地域創造支援事業】空き店舗・空き家・空き地データベース事業、蔵の特徴を説明するプレートの設置、「山形まるごと館 紅の蔵」運営事業、山形まなび館運営事業 【事業活用調査】山形まなび館2階、3階利活用の検討	削除/追加の理由		計画見直しにより関連事業へ変更							
	新たに追加した事業	基幹事業	【高質空間形成施設】山形駅前広場消雪歩道整備事業	削除/追加の理由		中心市街地への歩行者の回遊性を高める事業であるため、平成25年に計画変更して追加							
		提案事業	なし	削除/追加の理由		-							
交付期間の変更	当初	平成22年度～平成25年度	変更による事業、指標、数値目標への影響		道路整備の完了を目指し、期間を変更したため、指標及び数値目標は据え置く								
変更	平成22年度～平成26年度												
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	歩行者通行量	人/日	11,492	H21	12,800	H26	13,325	13,796	○	あり なし	中心市街地による歩行者の安全性・快適性向上により、増加につながった	平成27年11月
	指標2	中心市街地居住人口	人	8,690	H21	8,700	H26	8,644	8,766	○	あり なし	中心市街地における居住環境の向上、居住者の利便性・安全性向上により増加につながった	平成28年1月
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 「山形まるごと館 紅の蔵運営事業」「山形まなび館運営事業」「レンタサイクルの基地づくり事業」等により、来街者の増加や、観光客の街なかの周遊性向上へと繋がった。 中心市街地において、商店街等によるイベント開催などの活動が活発になった。 												
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況									今後の対応方針等	
	モニタリング	歩行者通行量調査、住民基本台帳人口によるモニタリング	都市再生整備計画に記載し、実施できた						●		今後も継続的にモニタリングを行い、事業効果の発現を確認する		
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						●				
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						●				
住民参加プロセス	都市計画道路諏訪町・七日町線沿線づくり実行委員会	都市再生整備計画に記載し、実施できた						●		持続的なまちづくりを踏まえた街並みの形成・検討を行い、市は引き続き後方支援していく			
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						●					
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						●					
持続的なまちづくり体制の構築	持続可能な商店街・地域づくり研究会	都市再生整備計画に記載し、実施できた						●		専門部会を中心に、実態調査等を行い、その結果を踏まえ、商店街の賑わい創出につなげていきたい			
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						●					
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						●					

様式2-2 地区の概要

山形市中心市街地地区(第2期)(山形県山形市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: ひとが活きるまち 目標1: 賑わい拠点の創出 目標2: 街なか居住の推進 目標3: 街なか観光交流人口の増加	歩行者通行量	単位: 人/日	11,492	H21	12,800	H26	13,796	H26
	中心市街地居住人口	単位: 人	8,690	H21	8,700	H26	8,766	H26

夜間・休日診療所整備事業



山形駅前広場消雪歩道整備事業



レンタサイクル基地づくり事業



【凡例】

- 基幹事業
- 提案事業
- 関連事業

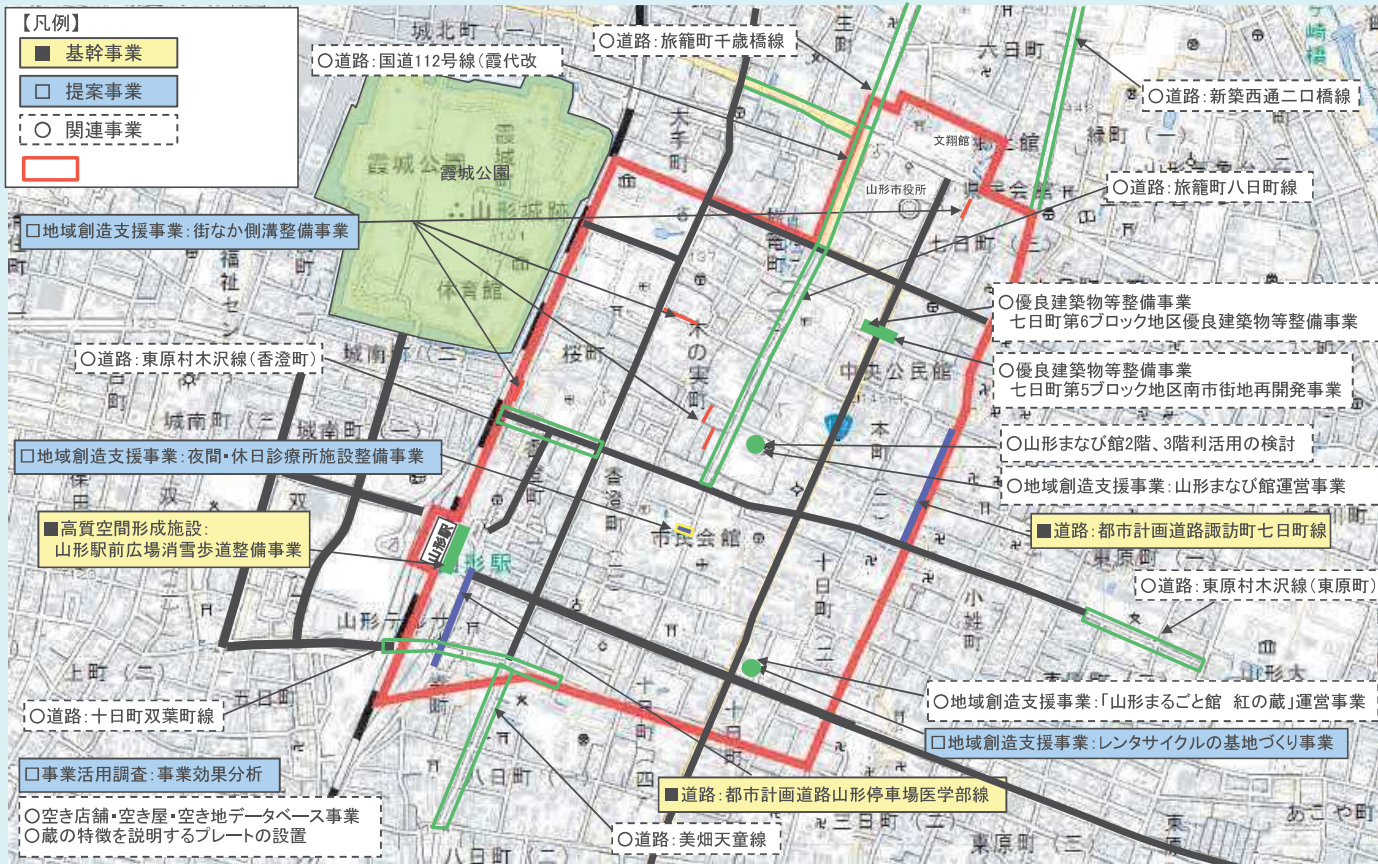
□ 地域創造支援事業: 街なか側溝整備事業

□ 地域創造支援事業: 夜間・休日診療所施設整備事業

■ 高質空間形成施設:
山形駅前広場消雪歩道整備事業

□ 事業活用調査: 事業効果分析

○ 空き店舗・空き屋・空き地データベース事業
○ 蔵の特徴を説明するプレートの設置



街なか側溝整備事業



都市計画道路山形停車場医学部線



まちの課題の変化

- ・山形まなび館運営事業実施に伴い、イベントの実施による賑わいの創出やほか施設との相乗効果により、街なかへの来街者増加へと繋がった。
- ・歩道状空地の整備により、七日町拠点地区での歩行環境が向上し、中心市街地の回遊性が確保され、商業への振興に寄与した。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・新たな観光拠点の創出、観光拠点間の連携等による回遊性の促進を図る。
- ・中心市街地における市街地再開発事業や優良建築物等整備事業等の民間開発事業を誘致・支援し、居住環境の整備を図る。
- ・平常時は人々が集まり活用できるスペースとして機能し、災害時には避難場所として機能する公園等の整備を図る。
- ・残された未完成道路の早期完成を目指す。